

区政会議で特にご意見を求めたい内容に対する委員からのご意見及び区役所の対応・考え方（令和5年度第1回）

番号	部会・全体会	担当課	ご意見を求める内容	参考資料と頁	委員からのご意見	区役所の対応・考え方
1	全体会	総務課（総合政策）	令和7年4月1日に港区は区政100周年を迎えます。これまでの周年事業では、70周年記念冊子や区民のインタビュー動画を中心としたDVD製作なども行ってきましたが、100周年記念事業として区民の皆様と協働で何かを作り上げたいと考えており、ご意見をいただければと思います。		・100周年記念イベントを開催して、港区内の飲食店、地域団体と共に出店し、誰でも参加できるフードイベント等の開催。 集まった参加者を中心に「港区の好きなところ」の巨大な寄せ書きを作成し、区役所内や展示できる場所に作品として残す。	・区制100周年記念事業への具体的なご提案ありがとうございます。 ・令和7年4月には、大阪・関西万博が開会します。国内外から多くの方が来阪することが見込まれることから、来阪者の方にも気軽に参加できるイベントや100周年を記念した区民が主体のイベントをSDGsとも絡ませられるよう検討してまいります。
					・港区の魅力をアピールする動画（YouTubeなど）を作成して各地域の名所や各種団体・企業などの港区での活躍をアピールをしてもらう。できるだけ多くの人に参加してもらえればその人たちからさらに多くの方が視聴され魅力を知ってもらい住みたい、訪れたいへと繋がると思う。万博と同じ時期であるので多くの方が参加できる大きなイベントも企画していただきたい。	
2	全体会	協働まちづくり推進課（エリア開発推進）	当担当では、港区プレイスメイキング事業として、地域団体や区民等が公園等の公共空間を活用し、万博の機運醸成やSDGs意識の向上に資するイベント等の開催を支援する取組を行うこととしています。 つきましては、地域団体や区民等が公共的な空間を活用したイベント等を実施するにあたり、区に期待する役割や必要な支援等についてご意見いただければと存じます。		・どんな方でも参加できるよう、各イベント開催時にはバリアフリー化や手話通訳者の配置など、様々な方に配慮頂けるサポート体制がある事を期待します。	・今年度、港区プレイスメイキング事業としましては、今後地域等が公共空間を活用したイベントを実施する際に、憩いの空間としてご活用いただけるよう国産木材を使用したイスやテーブルを製作するとともに、それらを活用した公共空間でのイベント実施のルール構築やワークショップの開催を委託業務にて実施する予定です。 いただきましたご意見については、その仕様に反映し、ワークショップや今後のイベント実施のルールの中に盛り込み、誰でも参加可能な体制を構築してまいります。
					・既存の区民まつりや地域の夏まつりなどを特別に拡大して区民だけでなく他地区や観光客をも参加してもらえるようなイベントにして港区の魅力をアピールしていただきたい。11月の健康月間の行事も前倒しして各団体の企画を大きなスペースでまとまって行うことも検討していただきたい。	・コロナ禍の中で中止されていた様々な取組みが、アフターコロナの状況下で、今後、再開されていく予定です。区といたしましては、万博開催への機運をより一層盛り上げていくために、区民まつりをはじめ地域イベントにおいて、イベント等の主催者と連携しながら、「港区万博」として万博への興味関心を高めるとともに、港区の魅力のPRなどに取り組んでまいりたいと考えております。 また、本年度の健康月間につきましても、関係会議を開催し、感染状況等を注視し安全で確実な取組を企画検討しているところです。その企画の中で、同様に万博の機運醸成や港区の魅力のPRなども合わせて検討してまいります。
3	防災・防犯部会	協働まちづくり推進課（安全・安心）	改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日からすべての自転車利用者に対してヘルメット着用が努力義務とされました。 港区においては、交通安全のため、警察と連携して、自転車ヘルメット着用の徹底に向けた広報啓発を推進することとしています。 今後、自転車ヘルメット着用に関する広報啓発を推進していくにあたっての効果的な取組案につきまして、ご意見賜りたいと存じます。	自転車ヘルメット着用推進【チラシ】	・過去の自転車事故等を区民に周知し、ヘルメット着用の重要性を啓発する動画の作成をする等。	・ご意見いただいた過去の自転車事故等の周知や動画の特徴を活かした啓発も効果的な取組みと考えています。 過去の自転車事故等の状況につきましては、これまでも広報紙や春の交通安全運動区民大会でも周知してきたところですが、ヘルメット着用の安全意識の醸成の観点から、今後とも警察と情報連携し、周知の充実を図ってまいります。 啓発の「動画」につきましては、大阪府警察のホームページに掲載されていることから、警察とその活用方法について調整し、区ホームページやSNSへの掲載のほか、イベント等の機会を捉えた幅広い周知啓発に努めてまいります。
					・チラシなどの啓発広報も重要ではあるが、ヘルメット着用の必要性は分かっているものの、ヘルメットの費用、取り扱いの面倒さなどで着用されない方が多いと思われる。警告や罰則も効果あると思われるが着用される人が多くなれば自分も着用しようと思う方が増えるのではと考える。例えば子育ての予算などを利用して子どもの安全のためにの名目で、中学生で希望する生徒などに無償でヘルメットを支給して、ヘルメット着用人口を増やしてはどうかと思う。また、おしゃれで手軽なヘルメットを港区の地域で作るところがあれば港区の活性化にもなりいいと思う。	・委員のご指摘のとおり、周囲で着用される方が増えてくれば、自分も着用しようと思う方が増えてくるのではと思われる。 一部の自治体では、ヘルメット購入に対する補助制度を設置しているところもありますが、大阪市では現時点においては特にそういった制度の設置は考えておらず、広報・啓発に努めていくこととしています。 他区や他自治体の取組みも参考しながら、費用をかけずにヘルメット着用意識の浸透を図る取組を検討して参りたいと存じます。
					・必要性は理解させていると思います。実際に着用されている方が高齢の男性からよくお見掛けします。女性の場合はヘアスタイルの崩れや、日焼けを嫌ってなかなか広まらない様です。私は5月の初めに縁（ふち）のついた帽子型のヘルメットを注文しましたが、人気の為2〜3か月待ちです。きっとヘルメットの予約待ちの人も多いと思います。オシャレなヘルメットを被った人の写真を色々載せた写真を載せても、良いと思います。私もヘルメットのカatalogを見て、帽子型のヘルメットの購入を決めました。日焼け防止にもなる。後、自転車を降りた後のヘルメットの保管場所（前かご・後ろかごの鍵等）アイデアなど、上手く使いこなしている人のアイデアも載せれば良いと思います。	・委員ご指摘のとおり、自転車ヘルメット着用の徹底に向けましては、まずは多くの方々にヘルメットを持っただき、正しく取り扱っていただく必要があると考えています。 ご意見いただいたオシャレな自転車ヘルメット着用写真や保管方法などの要素を広告物等へ盛り込むよう検討し、ヘルメットの購入促進や適切な管理にもつながるよう、広報啓発に努めてまいります。